

授業科目(ナンバリング)	観光史(CA117)			担当教員	大井田 かおり (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本講義では、観光そのものの歴史だけでなく、観光のとらえかたの歴史も学ぶことによって、現在観光学で盛んに議論されているトピックについて把握できるようになることがねらいである。また、観光学において必ず取り上げられるジョン・アーリの『観光のまなざし』に触れてみる。							①⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法		評価比率
専門力	観光の歴史および観光のとらえ方の歴史の知識を説明することができる。				・レポート ・授業態度		40% 10%
情報収集、分析力							
コミュニケーション力	観光の歴史や観光の思想についての議論ができる				・授業緯度		10%
協働・課題解決力							
多様性理解力	現代社会が抱えている問題を分析し、自身の観光に対する意見を観光史の中で位置づけることができる。				・レポート		40%
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
レポート(課題レポートおよび期末レポート)80%、授業態度20%で評価する。意見の論理性、独自性が評価基準である。コピペは絶対にせず、自分の言葉で意見を表現すること。フィードバックは授業中もしくはポートフォリオで行う。レポート等の提出はポートフォリオで行う。							
授業の概要							
最初に日本の観光史について学び、『観光のまなざし』を参考にイギリスを中心としたヨーロッパの観光史や観光学史について学ぶ。担当者は国内外添乗員経験者である。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
教科書&指定図書：ジョン・アーリ、ヨナス・ラースン『観光のまなざし第3版』加太宏邦訳、法政大学出版局 参考書：その都度指示する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
『観光のまなざし』は観光専門の大学生が必ず学ぶ書籍です。初めて『観光のまなざし』を読むときは、難しく感じるかもしれません。慣れると読みやすくなります。今すぐ理解できなくてもかまいません。今学んでおくと、卒論執筆時くらいに何となくわかるようになります。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイドンス	観光史および観光学史を学ぶ意義を考える	歴史を学ぶ意義とは何かを考えておく。
2	日本における観光の歴史	日本における観光史の流れについて考察する。	中学校や高校の日本史の教科書を簡単に見ておく。
3	世界における観光の歴史	世界における観光史の流れについて考察する。	中学校や高校の世界史の教科書を簡単に見ておく。
4	観光の現状と未来:ニューツーリズムと着地型観光	歴史を知るには現状把握が必要である。現在注目されることが多いニューツーリズムについて考察する。	ニューツーリズムとは何かを調べておく。
5	記号論から見た観光	記号論とは何かと記号論から考察された観光論について把握する。	記号論とは何かを調べておく。
6	構造主義と観光学史	観光学の最新の議論は、構造主義、ポストモダンがわからないと理解できない。その予備知識を学ぶ。	構造主義とは何かについて調べておく。
7	ポストモダンと観光	観光においてなぜ「ポストモダンの」が問題になるかについて考察する。	ポストモダンとは何かについて調べておく。
8	『観光のまなざし』における観光の定義と観光史	『観光のまなざし』における観光観を検討する。	『観光のまなざし』の最初の方を読んでおく。
9	観光における真正性の考察	観光学会でもよく議論されることについての真正性について学ぶ。	どのような真正性の議論があるかを調べておく。
10	『観光のまなざし』の歴史の変遷	「まなざし」は歴史的に変遷するので、それを一通り見る。	「まなざし」はなぜ時代によって変遷するかを考えておく。
11	脱フォーディズムと観光	フォーディズムと現代を象徴する脱フォーディズムと観光について考察する。	フォーディズムと脱フォーディズムについて調べておく
11	観光における時間	時間観の変遷が観光を変えた。観光において空間と時間とはどのようなものか考察する。	観光における空間と時間とは何か考えておく。
12	写真が変えた観光、観光が変えた写真	写真やメディアツールと観光の関係は深い。それらを検討する。	観光と写真の関係について考えておく。
13	ポストコロニアリズムと観光	ポストモダンからポストコロニアリズムと観光の関係を考察する。	ポストコロニアリズムの観光地を調べておく。
14	観光映像	現在、観光映像が注目を浴びている。観光映像の役割と観光映像の可能性について考察する。	観光映像祭について調べておく。
15	ジオパーク	長崎県には島原半島世界ジオパークがある。ジオパークについて考察する。	ジオパークについて調べておく。